

SGU

Lunch Time Talk

ランチタイムトーク

2016年

7月14日 木 12:30-13:00

Collaboration Center エントランス (C館2階)

第3回 SGU Lunch Time Talk

「劇団四季ミュージカル『ウィキッド』の魅力」

話し手：岡崎 清 (人文学部 英語英米文学科 教授/人文学部長)

ミュージカルはアメリカの専売特許と言ってもよいだろう。ヨーロッパの「オペラ」が高級芸術であるのに対し、移民を多く抱えた一般大衆を観客にもつアメリカはミュージカルが発達した。歌って踊るミュージカルは言葉が多少わからずとも観客は「音」や「表情」「動作」を頼りに演者(役者)を受け止めることができる。

1900年フランク・ボームが発表した『オズの魔法使い』は39年MGMでミュージカル映画となり、今日でも人気が高い。私は小学6年生のとき、東京日生劇場で日本の劇団による『オズの魔法使い』を初めて観た。

この『オズの魔法使い』をいわば後半部とし、前半部を創作したものが『ウィキッド』である。劇団四季が札幌に劇場を構え5月からは『ウィキッド』が上演されている。そこでトークの前半を岡崎が『オズの魔法使い』について解説をし、後半を劇団四季スタッフが『ウィキッド』の魅力について語る。

劇団四季 スタッフによる『ウィキッド』解説！

『オズの魔法使い』のプロローグを描いた『ウィキッド』。友情、成長、人生の選択といったテーマは、学生の皆さんの心に強く響くことでしょう。衣裳、舞台装置、照明、音楽など『ウィキッド』の魅力をお話しします。ミュージカルのみならず「芸術」にふれることは、学業、趣味、遊び、恋愛、友人関係、就職活動といった学生生活の様々な場面に新たな「刺激」や「感動」を与えてくれるはず。劇団四季への質問・疑問も承ります！ミュージカルを観たことがない学生の皆さんもぜひご参加ください！！

★『ウィキッド』オリジナルグッズがあたる！★

劇団四季による『ウィキッド』クイズ大会を実施します。答えのヒントはLunch Time Talkの中に。正解者には、劇団四季からプレゼントもご用意しています。クイズは3択です。お気軽にご参加ください。



SGU Lunch Time Talkとは

SGU Lunch Time Talkとは、札幌学院大学Collaboration Centerのエントランス(C館2階)にて開催する教職員が伝えたいトピックを話す企画です。ここで扱われるテーマは、教員の研究テーマはもちろんですが、研究から派生したトピックや、教職員が関心を持って取り組んでいること、学生に是非伝えたいこと、など多様なテーマを取り上げます。

「他の学科にどんな研究を行っている先生がいるのか」、「自分の所属する学科をこえて、興味や関心を広げたい」と感じている学生、「札幌学院大学にはどんなことを研究している教員がいるのか」という地域の方々は、是非ご参加ください。ランチタイムですので、軽食をとりながらの参加でも構いません。